# 大阪府サービス付き高齢者向け住宅の実態調査結果 概要(平成25年10月) 高齢介護室・居住企画課

### 1. 調査の目的・方法

### 1-1 調査目的

サービス付き高齢者向け住宅について の実態及び課題を把握し、行政計画の 策定及び施策の立案の基礎資料を得る ことを目的とする。

※統計法(平成19年法律第53号)第24条第1項前段に基づく調査

### 1-2 調査方法

調査対象者に電子メールにて調査票を 送付し、電子メールにて回収。

### 1-3 調査期間

平成25年7月29日から

平成25年8月9日

最終回答日:平成25年8月16日

### 1-4 調査対象

平成25年4月1日現在で入居者が入居し、かつ、同年7月1日現在で知事の登録を受けているサービス付き高齢者向け住宅に係る登録事業者82住宅、49事業者(2,979戸)※政令・中核市に所在する住宅を除く大阪府登録住宅

### 1-5 回答状況

70住宅(回答率:85.4%)、 42事業者(回答率:85.7%)、

2,514戸(回答率:84.4%)

### 2. 住宅の状況

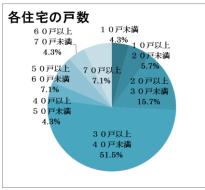
回答が得られた70住宅を福祉圏域毎に集計を行った。

- ■「住宅数」「戸数」では、泉南地域が18住宅、587戸で 最も多く、次いで北河内地域の12住宅、569戸であった。
- ■住宅の規模では30戸以上40未満の住居が約半数(51.5%) を占めている。

### ■地域毎の住宅数 N=70住宅 地域 | 住宅数 | 比率(%) 7.1 豐能 5 三島 9 12.9 17.1 北河内 12 中河内 8 11.4 南河内 9 12.9 泉北 9 12.9

18

70



### 3. 入居者の状況

■入居者の年齢構成は、85歳~89歳の方が、25.6%を占め最も多く、次いで80歳~84歳の方が、22.8%で多く、90歳以上の方も15.9%の方が入居している。 [参考] 平均年齢 81.0歳

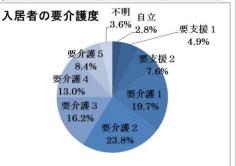
■入居者の要介護度は、「要介護 2」が 23.8%で最も多く、順に「要介護 1」が 19.7%、「要介護 3」が 16.2%、「要介護 4」が 13.0%となっており、とりわけ要介護 3以上の方は 37.6%を占めている。

### [参考] 平均要介護度 2.22

- ■入居者の前居住地は、「同一市町内からの転居」が 64.1%を占め最も多く、次いで 「府内の隣接する市町村からの転居」が 17.7%であり、合せると 81.8%にのぼる。 「府内の隣接しない市町村からの転居」は 8.3%、「他府県から転居」は 7.1%
- ■入居者の前居住場所の種類は、「自宅」が 63.3%で最も多く、次いで「病院(診療所、療養病床を含む。)」が 18.0%となっている。

### ■入居者の年齢 N=2,019人

人居者の年齢	人数	比率(%)
60歳未満	32	1.6
60歳~64歳	50	2.4
65歳~69歳	84	4.2
70歳~74歳	159	7.9
75歳~79歳	303	15.0
80歳~84歳	460	22.8
85歳~89歳	517	25.6
90歳以上	322	15.9
不明	92	4.6
合 計	2,019	100.0



### 4. 退去者の状況

泉南

合計

平成 24 年度中にサ高住を退去された方は 281 人

25.7

100.0

- ■退去理由は「医療の必要性」が 36.2%で最 も多く、次いで「死亡」が 28.8%、「要介護 度の進行」が 13.3%となっている。
- ■退去先では「介護保険施設等」が最も多く 31.0%となっている。

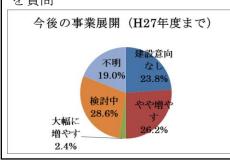
※82.9%の住宅が「看取りを行う体制が有る」となっている。

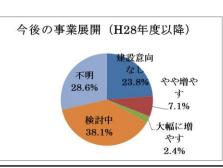
### 5. 入居募集の方法等

- ■入居者の募集方法として、「ケアマネージャー・ケースワーカーへの営業」が 62.9%で最も多く、次いで「地域包括支援センターへの営業」が 60.0%で多い。「不動産仲介業者との媒介契約」については、12.9%で行われている。
- ■入居者の募集方法で特に効果があったものとして、「ケアマネージャー・ケースワーカーへの営業」が 38.6%で最も多く、次いで「病院、診療所への営業」が 37.1%となっている。

### 6. 今後の事業展開

現在サ高住を運営している事業者に対し、今後の事業展開について、国から直接補助のある平成27年度までと、平成28年度以降に分けて建設意向を質問





## 7. 運営・建設の課題

サ高住を運営するうえでの課題 (複数回答)

# サ高住運営上の課題 N=42事業者、単位: % 入居者確保 職員確保 介護・医療連携 家賃・サービス費用設定 見守り、生活相談機能整備 運営資金確保 近隣関係 住環境整備 退去者調整管理 その他 11.9 2.4

0.0 20.0 40.0 60.0 80.0 100.0

## 8. 供給促進策

サ高住の供給促進 N=42事業者、単位:% 低所得者向け家賃補助 年金で賄える家賃設定 -介護度の重い方への対応 🖿 66.7 医療・福祉との連携 57.1 利用者・家族へのPR 47.6 ニーズに即した住宅 33.3 周辺地域の理解・協力 31.0 地主向けPR 11.9 その他 7.1 0.0 20.0 40.0 60.0 80.0

サ高住の有効な供給促進策について(複数回答)

### 9. 家賃補助制度

